

力を合わせて

今、私たちは、なわとび大会に向けて、体育の時間や業間運動の時間に、長なわとびの練習をしています。

赤組と白組に分かれて、回数を数えながらとんでいます。1年生は、まだまだ連続ではとべませんが、4年生に押ししてもらったり、先生たちに、「セーのっ」と声をかけてもらったり、いっしょに手をつないでとんだりしながら毎日練習をしています。がんばって練習しているのです、少しずつとべるようになってきました。

この調子で、どんどん練習をしてできるだけたくさんとべるようになってほしいと思います。

全校児童みんなで協力して1年生を助けながら、練習していきたいと思っています。

今の私たちの目標は、連続で50回とぶことです。その目標を達成できるようにがんばって練習していきます。



回数を数えながら



声を掛け合いながら

(伊与喜小学校 5年 森田 真凛)

5年生をふり返って

わたしが5年生をふり返って1番の思い出は、宿泊研修です。1班の班長として班のみんなを引っ張ることを一生懸命がんばりました。

宿泊研修の2日間の中で、わたしが1番に残っているのは、ウォークラリーです。わたしが地図を見て、「こっち」などと指示を出しました。まちがえてしまっても、班のみんながカバーしてくれて2位になってうれしかったんです。中学校でいっしょになる人と交流できて、他の小学校にもたくさん友だちができました。

思い出は、他にもたくさんありました。上級生になり、委員会活動も始まって、4年生の時よりも大変になりました。

でも、楽しいこともたくさんありました。でも、楽しいこともたくさんありました。水泳記録会では、3つの賞をもらって、リレーでも協力できて楽しかったです。

運動会では、係活動でわたしは採点係をやり、大変だったけど、「みんなに正確に早く点を伝えたい」とずっと

思ってたので、とてもやりがいがありました。



ウォークラリーにて

(入野小学校 5年 秋田 楓)

わたしたちの人権学習

わたしたちは、これまで平和問題や、同和問題について学習してきました。

5月には、修学旅行で平和記念公園を見学しました。佐々木さだ子さんの像の所に、全国からたくさんのおりづるが届けられていました。戦争は、生きる権利がうばわれたり、したい仕事を選べなかったりというところで、人権問題だということを感じました。

社会科学の歴史学習とあわせて学習した、しぶ染め一揆では、差別をうけていた人が、もつと厳しい差別を受けるようなお触れが出されたと聞いて、おかしいと感じました。また、仲間と力を合わせてたたかったところに仲間づくりの大切さを学びました。

これらのことから、いじめや差別を見過ぎさず、積極的に学習していくことが大切だと学びました。これからも、誰もが安心して暮らせる黒潮町になるように、学習していきたいです。



修学旅行で語り部さんと

(佐賀小学校 6年生一同)